

## 令和3年度特色ある区づくり予算事業意見・提案(委員提案分)

	提案事業名	提案者	概要	担当部会 (案)
1	松浜海岸緑化事業	神田(征) 委員	松浜海岸を緑化することで、地域住民のいこいの場の確保や、飛砂対策を目的として、アキグミなどの苗木の植栽事業を『松浜地区の住民』や『松浜小生』、『新潟市』との協働により行う。 また、場所によっては、飛砂防止ネット設置する。	地域づくり
2	北区みんなで見守り隊	工藤委員	北区の住民、企業などに「北区みんなで見守り隊」の登録を募り腕章やステッカーを配布し、見守り活動に取り組んでもらう。 年に1回、報告会を開催し、北区内の多様な主体が、互いの活動内容を共有する機会を持つ。	地域づくり
3	「助け合い」っていいね	菅原委員	子どもから大人まで誰もが「助け合う」ことを考え、「助け合い」の気持ちを広めるため、自治協議会部会でイメージテーマを決め、ポスター、標語、川柳を募集し、カレンダーにして区内へ全戸配布する。	地域づくり
4	めざせ☆防災力向上!	佐久間 委員	新しい生活様式に則った「防災出前講座」を開催し、地域の特性や基礎知識を学ぶ。 子どもの参加が増えるよう校区ごとに実施。また、パパママ世代も参加しやすいような工夫を施し(乳幼児のいる家庭向けの防災グッズの紹介等)、多世代の繋がりや地域の結びつきを深める。	地域づくり
5	ハザードマップ勉強会	本間(久) 委員	自治会や町内会単位で、防災士を講師として実施。地域の現状を勉強し、災害時に生かせるようにする。また、高齢者や障がい者などの災害弱者への対応の仕方も学ぶことで、団結して、災害に対応できる組織を作ることができる。	地域づくり
6	リモートオフィスとしての地区公民館等の活用	本間(久) 委員	新型コロナウイルス感染症対策として、リモートオフィスの活用が叫ばれているが、自宅で行うには、環境整備が難しい。廃校した小学校や、地区公民館に通信設備(WiFi、電源など)を整え、公民館の利用料程度の料金で利用できるようにする。	地域づくり

	提案事業名	提案者	概要	担当部会(案)
7	北区をてくてく歩き再発見	鶴巻委員	外出機会やお茶の間開催が減少していることを解消するため、私たちが住んでいる北区の地形や歴史、文化、自然などを地域の方に案内してもらいながら、少人数のグループに分かれ歩く。	福祉教育
8	みんなで子育て学ぼうよ	梅津委員	保育園等の参観日にあわせ、マルトリートメント(不適切な養育)が子どもにおよぼす影響や、愛着形成の大切さについて保護者から学んでもらう。区内の2園において、できれば、年少組の保護者を対象にして実施。講師は子育てアドバイザー。民生委員・児童委員など地域の子育ての実情を知る方に協力してもらおう。アイスブレイクを含め60分程度のシナリオとレジュメを部会で作り、未実施園にも参考配布する。	福祉教育
9	「親」をまなぶ・・・ 親育ち	梅津委員	北区役所だよりで「親をまなぶ 1ポイントアドバイス」コーナーを設け、子育てや親育ちについて理解してもらおう。 区だよりに掲載不可能であれば、「家庭はすべての教育の出発点 親育ち編」広報紙(おたより)を作成し、学校や園を通じて保護者に配布する。	福祉教育
10	お悩み相談室	本間(久)委員	悩みを気楽に相談できる場所が少なく、情報も少ない。電話相談や個人相談はあるが、時間が限られており、いつでもという訳にはいかない。 肩肘張らずに気楽に悩みを相談できる相談室を開設し、悩みを自ら解決できるような援助を行う。	福祉教育
11	闘病サポートセンター	本間(久)委員	看護師や保健師、医師、栄養士、薬剤師などで、がん患者の経験者に、生活上の様々な悩みを気軽に相談し、話を聞いてもらえるような場所としてサポートセンターを開設する。糖尿病、生活習慣病、うつ病などの相談もできると良い。	福祉教育

	提案事業名	提案者	概要	担当部会 (案)
12	福島潟のラムサール条約登録に向けたキャンペーン	松田委員	スローガンを入れた横断幕を作成して北区内の各陸橋に掲示する。 ポスターを作成して小中学校や公共施設、民間事業所等に掲示を依頼する。	自然文化
13	福島潟賑わい創出事業（継続）	阿部(美)委員	豊栄高校デザイン・芸術コースの学生との協働事業「福島潟の四季の魅力、ラムサール条約啓発」を発信する動画の冬・春バージョンを制作する（今年度夏・秋を制作予定）	自然文化
14	北区ゆるキャラグランプリ☆2021	佐久間委員	北区をイメージし、世代を問わず、親しみやすく愛されるゆるキャラのデザインを、区内の小学生・中学生・高校生から募集し、区民から投票してもらい、最優秀賞を決定する。	自然文化
15	出前コンサート	本間(久)委員	市内の演奏家による学校ごとの出前コンサートを開催する。 小規模校であれば全校児童対象、中大規模校であれば高学年と低学年で分かれるなどして行う。	自然文化